

きたかた 社協だより



VOL.
72
令和6年8月1日号

中学生と笑顔溢れる楽しい時間

高郷中学校のみなさんが高郷デイサービスセンターへ来訪し、トランプやラジオ体操、高郷町に関するクイズ等で交流をしました。核家族化や少子化が進み、子ども達と関わる機会が減っている中で、中学生のみなさんと会話や一緒に体を動かすことができ自然と笑顔も溢れ、たくさん元気をもらいました。



目次

- | | | | |
|-----|-------------------|----|-------------------|
| 2～3 | 令和5年度事業報告 | 9 | ぼらせん通信 |
| 4 | 令和5年度決算報告 | 10 | 地域包括支援センターからのお知らせ |
| 5 | インフォメーション | 11 | 寄付報告 |
| 6～7 | 社協トピックス | 12 | インフォメーション |
| 8 | 生活サポートセンターからのお知らせ | | |
| | 成年後見相談センターより | | |

喜多方市
社会福祉協議会公式



喜多方社協HP



FACEBOOK

令和5年度 主な事業報告

◎「ふれあいいきいきサロン」への活動支援

高齢者同士が交流を深め、助け合い・支え合いながら健康で楽しい生活を送っていただくことを目的としたふれあいいきいきサロンの開設と運営を支援しました。

◆サロン数 44ヶ所(うち新規設立4ヶ所)



東四ツ谷サロン

◎ミニサロン等交付事業

地域の絆を築くいきがづくり事業や交流事業等に対して交付金を交付し、活動の支援を図りました。

◆ミニサロン等事業 17行政区

◆交流事業 10行政区

◆交付金総額 264,000円



下三宮行政区(交流事業)

◎高齢者生きがい事業

陶芸教室の開催(塩川支所)

◆会員数 27名

◆活動日数 96日

◎福祉と介護の出張講座

市内の学校や公民館、団体等の要請に応じ、福祉や介護に関する講座へ職員の派遣を行いました。

◆派遣件数 6件

◎災害ボランティアセンターの運営

令和5年9月8日に発生した台風第13号により被災したいわき市へ災害ボランティアセンター運営補助として職員を派遣しました。

◆派遣人数 6名

◆派遣日数(延べ) 24日

◎支部社協事業の活動支援

安心して暮らせるまちづくりの形成を地域全体で推進していくための支部社協活動を支援しました。

◆支部社協 7支部

◎福祉団体の育成支援

市民が主体となって取り組む地域福祉団体の事務局として育成支援を行いました。

◆支援団体数 11団体

◎きたかたふくしネットワーク

市内の高齢者福祉部門に携わる社会福祉法人等が相互に連携し地域公益事業に取り組むための情報交換会(きたかたふくしネットワーク)を設置し、会議研修会の開催と年末年始フードドライブ事業に取り組みました。

◎車椅子同乗車両貸出事業

一般車両への乗降が困難な方の生活の利便性に役立てることを目的とし、車椅子に乗ったまま乗車ができる車椅子同乗車両の貸出しを行いました。

◆貸出件数 28件

◎おもちゃ図書館事業

おもちゃや絵本を通して子ども達が楽しく遊べる場の提供と、保護者同士の交流を図る機会づくりに努めました。

◆開館日数 47日(本所・塩川支所)

◆年間利用人数(延べ) 243名

◆季節のイベント参加者数(延べ) 121名



サンタさんと一緒にハイチーズ

◎ふれあいきたかた社協まつりの開催

まつりをとおして社会福祉協議会及び共同募金活動に対する理解浸透を図りました。

◆内容 成年後見講談、高齢者疑似体験、デイサービス体験、福祉車両乗車体験、非常時体験コーナー、福祉バザー等

◆来場者数 144名

◆福祉バザー寄付金総額 41,340円



救護服 似合っているね!

◎第19回喜多方市社会福祉大会

◆表彰 社会福祉大会長表彰 2件

社会福祉大会長感謝 5件

県共同募金会長感謝(寄附) 15件・(奉仕) 29件

◆記念講演 「がんばっぺ! オラの大好きな日本」

◆講師 タレント・山形弁研究家 ダニエル・カール氏

◆参加者数 310名



ダニエル・カール氏

◎ふれあい社会福祉講座

◆第1講 「高血圧について」
講師 福島県立医科大学
会津医療センター附属病院
副院長 鶴谷善夫氏

◆第2講 「人口減少社会の
まちづくりを考える」
講師 会津大学短期大学部
名誉教授 牧田和久氏

◆第3講 「瓜生岩子の生涯と功績、
熱塩温泉の歴史と
特徴・効能について」

講師 一般社団法人会津歴史観光ガイド協会
理事長 石田明夫氏

◆聴講者数(延べ) 124名



第2講講師 牧田和久氏

◎介護職員養成・定着化事業 (介護パワーアップ事業)

介護職員不足の解消を図り、介護人材の育成と介護職員の安定的雇用につなげるための各種事業を実施しました。

1) 介護職員初任者研修(夜コース)

◆修了者数 8名

2) キャリアアップ研修支援事業

◆初任者研修受講費助成 2件

3) 介護職員就労定着奨励金事業

◆奨励金支給者

市内在住者 19名

市外在住者 6名

◎家族介護者交流事業 (リフレッシュ事業)

在宅で家族を介護する市民の方を対象に、心身の負担軽減と介護者同士の交流を図りました。

◆参加者数 11名

◎就労体験事業

引きこもりや障がいなどから一般就労が難しい方を対象に、労働や他者とのコミュニケーションを図る機会として、また生活リズムを整え一般就労に向けたきっかけづくりとするため、本会での軽作業の場を提供しました。

◆実施回数 39回(延べ47名)

◎小口生活援助資金の貸付

低所得者の緊急な生活支援として5万円を限度とする資金の貸付を行いました。

◆貸付件数 62件

◎フードバンク事業

企業や団体、市民の方からご寄付いただいた食料品や日用品を生活にお困りの世帯に提供をしました。

◆提供実績数 100世帯(延べ222回)

◎日本赤十字社及び赤い羽根共同募金運動への協力

日本赤十字社事業並びに赤い羽根共同募金運動に対して協力しました。

◆日赤社資実績額 6,547,625円

◆共同募金実績額 7,470,050円

◆歳末たすけあい募金実績額 4,203,539円

◎災害義援金

◆令和5年5月能登地方地震災害義援金 65,431円

◆令和5年6・7月大雨災害義援金 93,814円

◆令和5年台風第13号災害義援金 58,532円

◆令和6年能登半島地震災害義援金 4,445,467円

◎海外救援金

◆2023年トルコ・シリア地震救援金 184,340円

◆2023年アメリカ・ハワイ火災救援金 13,079円

◎成年後見制度利用促進事業

周知・広報啓発、セミナーの開催を通して、成年後見制度の正しい理解と利用の促進を図りました。

1) リーフレット作成配付と社協だよりへの掲載

2) セミナー「講談で知ろう！成年後見制度」

講師：講師 神田織音氏

3) 関係機関むけ成年後見制度の説明

◆派遣回数 3回

4) 成年後見制度に関する相談受付

◆相談件数(延べ) 45件



セミナー講師 神田織音氏

◎子育て支援ボランティア

おもちゃ図書館での活動に対しコーディネートを行いました。

◆ボランティア登録者数 3名

◆ボランティア活動回数 6回

◎児童生徒の福祉作文集「ちいさなて」の発刊

児童・生徒の福祉に関する思いや考え、日常や学校でのボランティア体験等をつづった福祉作文集「ちいさなて」を発刊しました。また、優秀作文5編を選考し、第19回喜多方市社会福祉大会の席上で発表、表彰を行いました。

◎寄付本による募金

市民の方より寄付していただいた本などをリサイクルして換金し、共同募金に寄付をする取り組みを通して共同募金に対する理解促進を図りました。

◆寄付物品数 1,504点

◆募金実績額 23,786円

◎能登半島地震災害義援金街頭募金活動

1月1日に発生した能登半島地震の支援としてボランティアの協力を得て街頭募金活動を実施しました。

◆ボランティア数 20名

◆募金額 130,883円

◎生活支援体制整備事業

地域における支え合いのまちづくりを推進するため、地域の生活実態、ニーズの把握に努めるとともに、支え合いの仕組みを住民主体で話し合う場として「生活支援支え合い会議」の設立に取り組みました。

◆生活支援支え合い会議の新規設置

松山地区 令和5年4月1日設立

豊川地区 令和5年11月3日設立

堂島地区 令和6年2月8日設立

◎地域包括支援センター事業

高齢者の総合相談窓口として、介護予防や権利擁護事業等に取り組みました。

◆相談対応件数 13,177件(9,245人)

◎生活サポートセンター事業

就業や生活上の不安、心配ごとを抱え経済的に困窮している方の自立に向けた支援や、就労・健全な家計にするための支援を行いました。

◆新規相談 62名

◆自立支援プラン策定件数 31件

内) 家計再生プラン件数 11件

◎車椅子貸出事業

高齢者や障がい者の方の通院や家族旅行など、短期間の車椅子使用に無料貸出を行いました。

◆貸出件数 64件

◎児童・生徒のボランティア活動普及事業

小・中・高等学校をボランティア活動普及事業協力校に指定し、心豊かな児童・生徒の育成活動を推進しました。

◆指定校数 小学校17校

中学校7校

高等学校2校

◎サマーショートボランティアスクール

疑似体験やボランティア体験を通して相手の立場を理解し福祉の心を育む機会として実施しました。

◆参加者数 28名



疑似体験に挑戦

◎コミスクしおかわの開催

小学生を対象に夏休み期間の学習や交流の場の提供をしました。

◎除雪ボランティア事業

高齢者等の除雪作業の負担軽減と地域の支え合いの推進、ボランティア活動への理解を深めるため実施しました。

◆実施件数 2世帯

◆参加者数 11名

◎朗読・点訳ボランティア事業

1) 『声の広報』の編集・発行

視覚障がい者の方に対し、朗読ボランティア「せきれいの会」が朗読し録音した「広報きたかた」を『声の広報』として届けました。

◆年間利用件数(延べ) 14件

◆ボランティア登録者数 9名

2) 点訳ボランティアの養成

点訳サークル「eyeの会」の活動支援をしました。

◆会員数 5名

◎福祉レクリエーションボランティア

コーディネートと活動支援、スキルアップ研修を行いました。

◆ボランティア登録者数 18名(5グループ)

◆ボランティア活動回数 34回

令和5年度 決算報告

(令和6年3月31日現在)

貸借対照表

(単位:円)

資産の部		負債の部	
流動資産	218,128,432	流動負債	117,441,988
現金預金	140,634,032	未払金	76,273,735
未収金	73,937,241	1年以内返済予定リース債務	4,147,200
立替金	802,840	預り金	39,325
前払金	148,319	職員預り金	4,898,093
短期貸付金	2,606,000	賞与引当金	32,083,635
固定資産	639,328,359	固定負債	426,444,280
基本財産	5,000,000	リース債務	691,200
定期預金	5,000,000	退職給与引当金	425,753,080
その他の固定資産	634,328,359	負債の部合計	543,886,268
建物	1,974,454	純資産の部	
構築物	95,798	基本金	5,000,000
機械及び装置	1	基本金	5,000,000
車両運搬具	7,934,869	基金	90,119,200
器具及び備品	2,681,667	社会福祉基金	64,009,200
有形リース資産	4,838,400	生活困窮者対策事業基金	26,110,000
退職給付引当資産	356,545,520	国庫補助金等特別積立金	4,690,472
積立資産	260,049,200	その他の積立金	169,930,000
その他の固定資産	208,450	次期繰越活動収支差額	43,830,851
		(うち当期活動収支差額)	-7,817,597
		純資産の部合計	313,570,523
資産の部合計	857,456,791	負債及び純資産の部合計	857,456,791

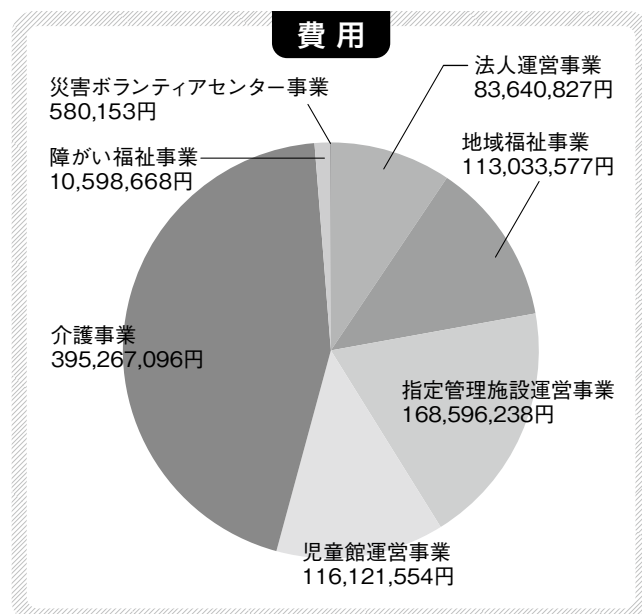
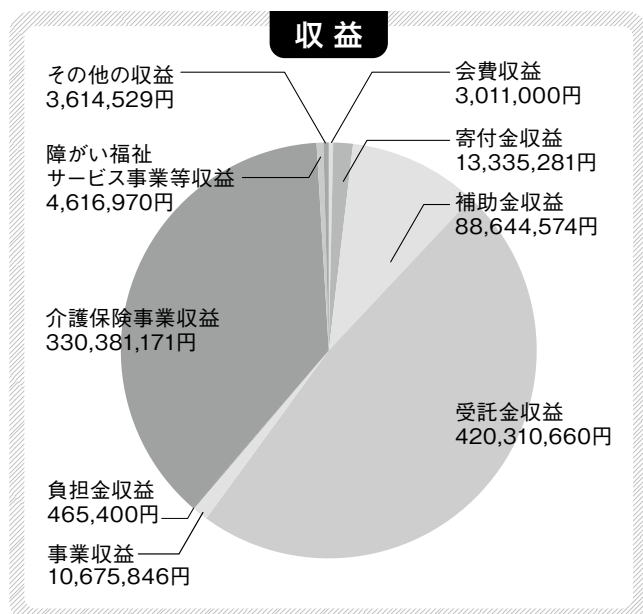
事業活動計算書

(単位:円)

	収 益	費 用	差 異
サービス活動増減の部	875,055,431	887,838,113	-12,782,682
サービス活動外増減の部	4,955,086	0	4,955,086
特別増減の部	1,209,999	1,200,000	9,999
合 計	881,220,516	889,038,113	-7,817,597

(当期活動増減差額)

＜サービス活動増減の部の内訳＞





令和6年度

家族介護者リフレッシュ事業のご案内

この事業は、ご家庭で要介護者を介護されている市民の皆様を対象に、介護者同士の話し合いの場を提供し、お互いに心身のリフレッシュをしていただくことを目的として実施いたします。

日帰りリフレッシュ	
日 時	令和6年10月11日(金) 9:30 総合福祉センター発 16:30 〃 着
行 き 先	南会津町・下郷町(大内宿)方面
内 容	〈お楽しみ4ポイント〉 ①会津鉄道の車窓から眺める景色 ②大内宿で江戸時代の面影ある街並み ③南会津の美味しい郷土料理 ④介護者同士の交流 ※貸切バスと会津鉄道での移動となります。
負 担 金	2,000円(当日納入ください)
募集予定人員	20名(最少催行人数5名)
申 込 期 間	令和6年8月1日(木)～9月25日(水)

※上記のコースのうち、1家族につき1名参加できます。

申込期間前は受付できません。

※最少催行人数に達しない場合は実施致しませんのでご了承ください。

対象者：喜多方市民の方で、介護保険の要支援、要介護の認定を受けている方を在宅で常時介護している家族の方。

※申込者多数の場合は、締切日前でも受付を締め切ることがありますのでご了承下さい。

申込み：①参加される方のお名前 ②郵便番号・ご住所

③電話番号 ④担当の介護支援専門員

⑤介護を必要とされている方のお名前

⑥介護度

以上の内容を下記のいずれかに電話でお申込みください。

喜多方市社会福祉協議会 …… Tel. 0241-23-3231

熱塩加納支所 …… 0241-36-3112

塩川支所 …… 0241-27-3948

山都支所 …… 0241-38-3100

高郷支所 …… 0241-44-7111

地域包括支援センター …… 0241-21-8856

募集締め切り後、参加される方には詳しい内容をご通知いたします。

その他：当日は喜多方市社会福祉協議会職員が同行いたします。

主催：喜多方市社会福祉協議会(喜多方市委託事業)

わくわく♪ちびっこ広場

キッズ運動会

日 時：令和6年9月10日(火)10:00～11:30

※ちびっこ広場時間内に行います♪

場 所：総合福祉センター 多目的ホール

持ち物：汗拭きタオル、水分等

※参加費は無料です。動きやすい服装でお越しください。

TEL 0241-23-3231

わくわく♪ちびっこ広場(塩川会場)

ハロウィンイベント開催のお知らせ

ドキドキ! 変身ハロウィン工作

日 時：令和6年10月8日(火)10:00～11:30

※ちびっこ広場時間内に行います♪

場 所：塩川保健福祉センター

いきいきセンター健診ホール

TEL 0241-27-3948

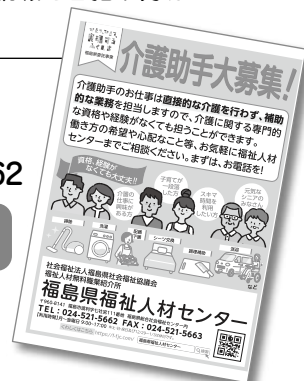
福島県福祉人材センターからのお知らせ

福島県福祉人材センターは、福祉の仕事をお探しの方と人材を求める社会福祉施設等をつなぐ、福祉の仕事に特化した無料の職業紹介事業を行っています。福祉の仕事へ就職を目指す方はぜひご活用ください。

問合せ 福島県福祉人材センター
TEL 024-521-5662



人材センター
ホームページ



社協トピックス

高齢者生産活動センターまつり今年も開催！！

6月9日(日)、第38回高齢者生産活動センターまつりを開催しました。7グループ115名の会員が創意工夫を凝らして制作した作品の展示、販売を行い、福祉バザーや体験教室も行い、多くの来場者でにぎわいました。

市内就労支援事業所さんの手作りお弁当やこだわりのパンやスイーツ、採れたて新鮮野菜の販売もあり、まつりにご協力いただきました。

また、喜多方市地域包括支援センターによる「街かど相談室」では、健康相談、健康チェックなどを実施しました。

「見応えのある作品ばかりでした」「また、来年も楽しみにしています。」とのお声をいただき、地域の皆様と一緒に楽しく過ごすことができ充実した一日となりました。



おもちゃ図書館がリニューアル！ 「わくわく♪ちびっこ広場」

第1回目のイベントを
6月11日(火)に行いました。

こどもたちの小さな手を木の葉に見立てスタンプし、大きな木を完成させた後は、ネイルボランティア大竹芹菜さんによるハンドマッサージ講座を行い、最後は楽しみにしていたエプロンシアターです。エプロンのポケットから野菜やお肉の材料が出てきて、最後にはおいしいカレーが出来あがる物語に、こどもたちも喜んで聞いていました。

参加していただいたみなさん、ありがとうございました。



いざという時に備えて… 救急救命講習会

高郷支所では、職員を対象に救急救命講習会を実施しました。

心臓マッサージ、人工呼吸、AED(自動体外式除細動器)の操作などを喜多方消防署山都分署署員に指導していただきました。緊急時にも冷静に対応できるよう真剣に受講しました。

安心してデイサービスをご利用いただけるようこれからも定期的に受講してまいります。



施設ボランティア ありがとうございました

会津農林高等学校耶麻校舎の生徒皆さんがボランティア活動として山都しゃくなげホームで清掃ボランティアを実施してくださいました。

耶麻校舎生徒さんのボランティア活動は、高等学校統合により今年で最後となります。



長年にわたって地域の福祉施設を清潔にそして快適にさせていただき、本当にありがとうございました。

令和6年度 介護初任者研修が 開講しました

介護職員初任者研修が今年も7月17日から開講しました。本年度は17名が介護職員の基礎的な知識や技術を習得するため、講習や演習、実習を約5カ月間にわたって受講します。長い期間の講習となりますが、受講生のみなさん、健康第一で頑張ってください。



5月1日号で掲載しました百寿のお祝いの氏名かなに誤りがございました。訂正してお詫びいたします。

こ せ き ろく ろ う
誤 小関 六衛さん → 正 小関 六衛さん 大変申し訳ありませんでした。

生活サポートセンター

からの
お知らせ

生活状況と一緒に考え、
整理していく相談窓口です。
状況に応じハローワークや他
関係機関へも同行支援します。

相談
無料

秘密
厳守

です。



ご相談・
お問合わせは

喜多方市生活サポートセンター（社会福祉法人 喜多方市社会福祉協議会内）
☎0241-23-7373までご連絡ください。

～新型コロナウイルス感染症特例貸付を借り入れた皆さまへ～

福島県社会福祉協議会より7月上旬に償還免除に関する案内が送付されています。

令和6年度の住民税が非課税の方が償還免除の対象となります。

免除には申請が必要です。ご不明な点等ございましたら、喜多方市社会福祉協議会(0241-23-3231)、
または福島県社会福祉協議会(024-523-1250:平日9～17時)までお問合せください。



～あなたの権利を守る成年後見制度～

「これからのこと」一緒に考えませんか？

ご自身やご家族などにこのような困りごとや心配ごとはありませんか？

「成年後見制度」は聞いたことがあるけれど、手続きがわからない。

金融機関から、成年後見制度を利用して手続きをするように言われた。

通帳や印鑑の紛失を繰り返したり、暗証番号を忘れてしまう。

せい
ど
制度

きん
せん
金銭
かん
り
管理

しょう
らい
将来

けい
やく
契約

自分が亡くなった後、障がいのある子どものことが心配。

頼れる人もいないので「認知症になったら」と思うと心配だ。

ひとり暮らしの親がもの忘れが増えてきた。消費者被害が心配。

お問合せ先 **喜多方市成年後見相談センター**（喜多方市社会福祉協議会 権利擁護推進室）

〒966-0043 喜多方市字上江3646番地1喜多方市総合福祉センター内 Tel0241-23-7373

ぼらせん通信

傾聴ボランティア 3年ぶりの活動再開!!

新型コロナウイルスの影響により、活動を休止していた傾聴ボランティアが、令和6年4月から活動を再開しました！感染症対策を徹底し、市内6福祉施設において12名が傾聴活動を行っています。

傾聴ボランティア活動は、介護施設等へ訪問し利用者のお話を聴くことで、高齢者の孤独感や不安感の軽減を図ることを目的としています。

利用者からも、傾聴ボランティアの訪問を楽しみにしているとの声があがっているようで、今後も活発なボランティア活動が継続していければと思います。



災害ボランティアセンター運営支援派遣報告について



災害ボランティアセンターオリエンテーションの様子

1月1日に発生した能登半島地震により、北陸地方において甚大な被害が発生いたしました。

喜多方市社会福祉協議会では、職員1名が石川県志賀町へボランティアセンター運営支援として現地に入り、復興支援を行いました。

最新のボランティア状況については、「全社協被災地支援・災害ボランティア情報」が全国社会福祉協議会ホームページにて掲載されておりますのでご確認ください。

お問い合わせ 喜多方市社会福祉協議会ボランティアセンター TEL 0241-23-3231

「令和6年能登半島地震災害義援金」の受付

社会福祉協議会では令和6年能登半島地震により、被災された方々を支援するため、災害義援金の受付を引き続き行っております。

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社福島県支部及び福島県共同募金会を通じて、全額が対象地域に届けられます。

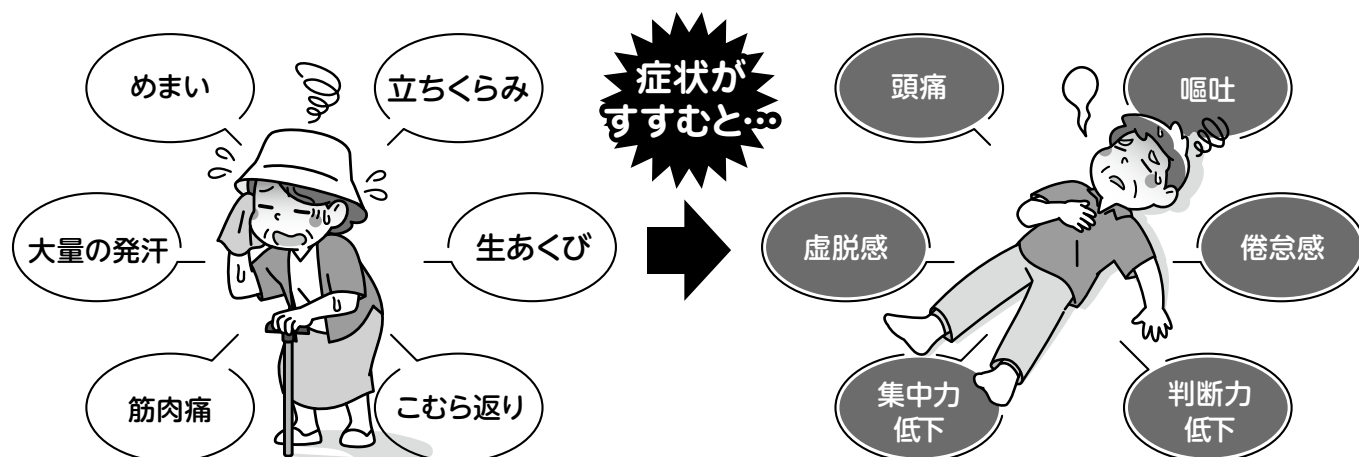
皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

+ 日本赤十字社福島県支部 喜多方市地区
／ 福島県共同募金会 喜多方市共同募金委員会

喜多方市地域包括支援センター からのお知らせ

高齢者は特に注意を！

熱中症の症状



のどが乾いていなくてもこまめに水分・塩分を補給しましょう

1日あたり
1.2L(リットル)を
目安に



- 1時間ごとにコップ1杯
- 入浴前後や起床後も
まず水分・塩分補給を

※水分や塩分の摂取量は
かかりつけ医の指示に従いましょう。



地域包括支援センターは高齢者の皆さんの
お体や生活に関するさまざまな相談を受けています。

お気軽にご相談ください。

喜多方市地域包括支援センター

● 本所 喜多方市総合福祉センター内 0241(21)8856

- | | | |
|--------------|--------------------------|--------------|
| ● 熱塩加納サブセンター | 熱塩加納保健福祉センター「夢の森」内 | 0241(36)2336 |
| ● 塩川サブセンター | 塩川保健福祉センター「いきいきセンター」内 | 0241(27)4047 |
| ● 山都サブセンター | 山都高齢者生活福祉センター「しゃくなげホーム」内 | 0241(38)3139 |
| ● 高郷サブセンター | 高郷高齢者生活福祉センター「かたくり荘」内 | 0241(44)7111 |

通常の営業日 月曜日から金曜日(祝日、年末年始を除く) 8時30分～17時15分

延長相談 事前予約制 17時15分～19時30分
※事前にご予約をいただき、相談対応いたします。

「ご寄付ありがとうございました」

お寄せいただいた寄付金は、地域福祉向上のため大切に役立させていただきます。
(令和6年4月1日～令和6年6月30日受付分) (順不同・敬称略)

一般寄付

〈喜多方地区〉

- ・仲川喜代美
- ・キリスト集会 ぶどうの枝
- ・第38回センターまつり実行委員会

〈塩川地区〉

- ・五十嵐力ツ子

物品による寄付

〈喜多方地区〉

- ・豊川町長泉寺
- ・会津郵便局長会喜多方分会

「遺志」による寄付

〈喜多方地区〉

- ・慶徳町新町 渡部 正志
- ・埴玉ふじみ野市 佐藤 仁一
- ・西四ツ谷 安部 雄一
- ・松山町東桜方丘 中川 典子
- ・慶徳町豊岡 小山 将
- ・豊川町一ノ堰区 渡部 貴之
- ・熊倉町小沼 皆川 悦子
- ・豊川町太郎丸 長澤 秀寿
- ・豊川町太郎丸 五十嵐邦宏
- ・熊倉町熊倉下 高橋 昌裕

- 東四ツ谷 中森 武志
- 上町西区 雪 透

〈熱塩加納地区〉

- ・慶徳町豊岡 五十嵐清孝
- ・豊川町渋井 小山 和枝
- ・岩月町平沢 神田 洋一
- ・上三宮町見頃 齋藤 義行
- ・松山町東桜方丘 小原 和弘
- ・岩月町治里 武藤 盛男
- ・豊川町綾金 中川 一英
- ・東四ツ谷 青山美枝子
- ・南町 田澤 清和
- ・関柴町下勝 伊豆野英司
- ・豊川町太田 渡部 善男
- ・岩月町下台 舟田フミイ
- ・松山町富二畠 渡部 政志
- ・熊倉町道地 小池 敏之
- ・豊川町高吉一区 佐藤 伸也
- ・松山町飯田 渡部 孝一
- ・豊川町菅井一区 山田 守
- ・岩月町下台 伊関 靖介
- ・豊川町太郎丸 折笠 利勝
- ・豊川町太郎丸 二瓶 祐司
- ・熊倉町小沼 菊地 俊和

- 熊倉町小沼 鶴川 優一

〈山都地区〉

- ・根岸 佐藤 文子
- ・半在家 宇内 長司
- ・岩尾 瓜生 敬一
- ・日中 瓜生 清二
- ・熱塩 鶴名山 智

〈塩川地区〉

- ・神奈川県横浜市 栗本 大
- ・沖 鈴木いち子
- ・中ノ目 渡部 浩司
- ・金森 佐々木正一
- ・大沢 坂下 義勝
- ・台 慶徳 幸廣
- ・馬場新田 五十嵐ひろみ
- ・能力 三瓶 茂男
- ・上遠田 大竹きよ子
- ・第5区 野邊 賢一
- ・東鏡沼 大塚 俊一
- ・下遠田 佐藤 昭博
- ・三橋 山田 久浩
- ・上窪 兼子 幸次
- ・大木 邊見 治夫

- 大木 関本 美市
- 下遠田 花見 博文
- 源太 湯浅 卓也

〈高郷地区〉

- ・宮月 日下 清幸
- ・千咲原 小久保正和
- ・館原 大関 完治
- ・広野 山田 貴司
- ・一郷 佐藤 一夫
- ・小布瀬原 斎藤 忠昭
- ・河原田 小椋 好泰
- ・藤沢 板橋 武
- ・一ノ木 中村忠二郎

〈高郷地区〉

- ・西羽賀 齋藤八三郎
- ・東羽賀 齋藤 信一
- ・西黄 田代 守弘



資源回収にご協力 ありがとうございます

ご協力いただいた皆様 ※順不同 敬称略

企業・団体

- ・本田金属技術㈱喜多方工場
- ・清水食品㈱喜多方工場
- ・ファミリーさわら
- ・関柴公民館
- ・松山公民館
- ・豊川町長泉寺
- ・（一社）実践倫理宏正会喜多方会場
- ・あいづ塩川湯川ライオンズクラブ
- ・舟引行政区

個人

- ・渡部三枝子
- ・佐藤 勝美
- ・遠藤 和子
- ・斎藤 健
- ・小林さをり
- ・豊子 安勝
- ・齋藤マサ子
- ・渡辺 七郎
- ・五十嵐純子
- ・木戸 京子
- ・竹田 久江
- ・大竹 良子

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
に寄託を受けたエコキャップは1,963kg（ポリ
オワクチン換算981人分）になりました。皆さ
まのご協力ありがとうございました。

※アルタブのみでの収集は終了しタブを付けた
ままのアルミ缶での収集とさせていただきます。
ご協力をよろしくお願いいたします。
なおスチール缶は取り扱っておりません。



第5回 ふれあいきたかた社協まつり

赤い羽根共同募金運動のスタートに合わせて、楽しみながら「福祉」「社協」について知っていただく機会の場とするために『社協まつり』を開催します!!

と き 令和6年10月5日(土) 9:30~12:30

と ころ 喜多方市総合福祉センター

記念講演 「知って役立つ!

～不安を安心に変える成年後見制度～

について、司法書士 栗田恭佑氏にわかりやすくお話をいただきます。

内 容 ●e-スポーツ体験

●健康相談、血圧測定

●脳トレゲーム

●キッズお仕事体験

●パンやお弁当、野菜などの販売など

その他、幅広い世代の方に楽しんでいただけるイベントを計画中です。
みなさまのご来場をお待ちしております!

日本赤十字公式キャラクター
「ハートラちゃん」が
来てくれるよ♥



問合せ先 | 喜多方市社会福祉協議会地域福祉課 0241-23-3231

令和6年度 ふれあい社会福祉講座のご案内

社会福祉に対する理解と関心を深めるため、市民の皆様を対象とした『ふれあい社会福祉講座』を開催します。

第1講 令和6年9月12日(木) 13:30~15:00

テーマ: 3.11を風化させないために

講 師: 元富岡町社会福祉協議会事務局次長 吉田 恵子氏

会 場 喜多方市総合福祉センター

2階多目的ホール

(喜多方市字上江3646番地1)

第2講 令和6年9月19日(木) 13:30~15:00

テーマ: ロコモティブ・シンドロームについて

講 師: 福島県立医科大学会津医療センター
リハビリテーション科(調整中)

聴講料 無料 ※事前申し込みは不要です。

第3講 令和6年9月26日(木) 13:30~15:00

テーマ: うた活で彩る100年人生

講 師: 地域教育コーディネーター 成田 正良氏



詳しい内容につきましては、決定次第、本会ホームページ、Facebook及びポスター・チラシ等でもお知らせいたします。基本的な感染症対策のため、来場においては、「人と人との距離の確保」、「手洗い等の手指衛生」にご協力をお願いいたします。



※きたかた社協だよりの作成経費は、福祉活動支援金・賛助会員会費及び共同募金配分金等を活用させていただいております。